

『退教互』の会員として終身の安心を …備えあれば憂いなし…



愛知県退職教職員互助会

2025(令和7年度)新会員の募集

募集期間 11月1日(金)～11月29日(金)

加入資格者 ～今回の募集機会を逃すことなくご加入ください～

市町村立小・中・義務教育・特別支援学校の教諭、養護教諭、栄養教諭、
学校事務職員で、次に該当する方

- ①来年度中に満30歳になる方(1995(平成7)年4月2日～1996(平成8)年4月1日生)
- ②今年度中に新規採用された方で満30歳以上の方

現職会員に
なって
損をすることは
ありません!



現職中の教職員の皆さんは、今…

今、「愛知県教職員互助会」の会員として、掛金を給料から支払いながら、
カフェテリアプランをはじめとした福利厚生事業などを活用しています。
例えば、現職中、病院で治療を受けた場合は、「愛知県教職員互助会」から、

あなたや被扶養者が、保険証を使って自己負担した額から4,000円を控除した額が、
医療費補助金として指定口座に振り込まれます。

また、無給休職で共済組合の手当が支給されない場合の**傷病手当金**や、被扶養者である子が小学校へ入学したときの**祝金**を受け取れます。それから、あつてはならないですが、万一あなたが亡くなった場合には**弔慰金**と、被扶養者である子(年齢制限あり)がいれば**育英金**が給付される、などのいくつかの特典があります。

ただ、そうした恩恵を受けられるのは、掛金を支払う**現職中だけ**のことです。



教職員の皆さんの退職後も…

退職後も、「保険証で自己負担した医療費に対して、補助金を給付できるように」と、
校長会と愛教組が中心となり、県教委、愛知県医師会、愛知県歯科医師会などの指導を
受けて設立されたのが、『愛知県退職教職員互助会(退教互)』です。

掛金は、現職中に完納して**退職後の支出はなく**、掛金の積み立て中の現職のときから、
次の特典を**終身**受けることができる仕組みです。

(裏面に続く)



◆ 現職会員として、現職中に受けられる特典 ◆

★文化財めぐり

参加補助8,000円(8月下旬の国内旅行、退教互だより2月号で募集)

★海外研修旅行

参加補助15,000円(12月下旬の海外旅行、退教互だより7月号で募集)

★旅行割引

JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズ、名鉄観光の計5社の商品3%割引(退教互だより7月号同封のチラシ参照)

★全教互指定旅館割引(旅のとも)

全国の指定旅館・ホテルの宿泊料10%割引など(退教互だより7月号同封のチラシや「全教互指定旅館 旅のとも」HP参照)

★愛知県教職員囲碁大会

8月上旬に名古屋市内で開催、棋力ごとの対戦による成績上位者4名を東京で開催される全国大会へ派遣(退教互だより7月号で募集)



◆ 退職会員として、上記に加えて受けられる特典 ◆

★医療補助金給付

保険証で自己負担した月額(通院・入院・薬代等の合計額)から3,000円を控除した額の6割を給付(原則満60歳を超えた4月からの終身保障)

★人間ドック補助

指定病院での受診に対して10,000円を補助(退教互だより2月号で募集)

※現職会員が死亡した際の弔慰金を会員年数に応じて、退職会員が死亡した際の埋葬料を退職後の年数に応じて給付する事業もあります。

掛け捨てでは
ありません!

『退教互』への入会にあたって

- 掛金は、現職中に、給料月額1,000分の12を300か月分納入して完納となります。なお、その掛金で、本人と配偶者二人分を完納することになり、**退職時の意思確認で、配偶者登録が不要な場合は、掛金の半額をお返しします。**
- 現職会員から退職会員への移行には、退職時に①満45歳以上であること、②掛金の完納(未納分は一括納入可)、③退職会員届の提出が必要です。
- **退会するとき**(退職時に退職会員へ移行せずに退会を希望する場合や、満45歳未満で退職する場合など)は、**それまでに納入した掛金の全額をお返しします。**

〈問い合わせ先〉

一般財団法人 愛知県退職教職員互助会

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目49番10号 電話052-251-5914



リフォちゃん